

概要	○ 令和8年7月28日（火）1627頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生。 ○ 同日（28日）1730、熊本県知事から陸自第8師団長（北熊本・熊本）に対し、情報収集、人命救助、物資輸送、生活支援等に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。 ○ 昨日（14日）現在、陸自第8師団を中心とする自衛隊員約5,100名態勢で活動。
----	---

昨日 （14日） の 自衛隊の 主な活動	【主な活動部隊等】 陸自第8後方支援連隊（北熊本・熊本）、陸自第4後方支援連隊（福岡・福岡）、陸自第8特殊武器防護隊（北熊本・熊本）、陸自西部方面後方支援隊（目達原・佐賀）、海自艦艇2隻（げんかい、うらが）、空自第5航空団（新田原・宮崎）、空自西部航空施設隊（芦屋・福岡）等 【給水支援活動】 ○ 八代市や宇城市をはじめとする4市6箇所において、給水車8両により、引き続き給水支援活動を実施。 【入浴支援】 ＜熊本市（1箇所）＞ ○ 陸自第8後方支援連隊 ・ 火の君文化センターにて陸自がシャワーによる入浴支援を、午後6時から午後10時まで実施。 ＜宇城市（2箇所）＞ ○ 海自多用途支援艦「げんかい」 ・ 三角港に停泊中の「げんかい」内にて、シャワーと浴槽による入浴支援を、午後3時から午後10時まで実施。「げんかい」内で洗濯支援、健康相談、充電支援を実施。 ○ 陸自第8後方支援連隊、第4後方支援連隊 ・ 小川防災拠点センターにて、シャワーによる入浴支援を、午後4時から午後11時まで実施。（午後4時から午後5時までは要介護者の専用の入浴時間。） ＜八代市（2箇所 ※「はくおうⅡ」含む）＞ ○ 海自掃海母艦「うらが」、海自佐世保入浴支援隊、横須賀入浴支援隊 ・ 八代港に停泊中の「うらが」内及び八代岸壁にて、シャワーと浴槽による入浴支援を、午後3時から午後10時まで実施。「うらが」内で洗濯支援、健康相談、充電支援を実施。キッズスペース設置済み。 ＜氷川町（1箇所）＞ ○ 空自第5航空団、空自西部航空施設隊等 ・ 氷川中学校にて、水再生型シャワーによる入浴支援を、午後2時から午後10時まで実施。 ＜宇土市（1箇所）＞ ○ 陸自第8後方支援連隊、西部方面後方支援隊 ・ 宇土アリーナにて、シャワーによる入浴支援を、午後5時から午後10時まで実施。 【PFI船舶「はくおうⅡ」による生活支援】 ○ PFI船舶「はくおうⅡ」、PFI船舶支援隊（県庁で連絡員として勤務） ・ 八代港に停泊している「はくおうⅡ」内で、入浴支援等の提供を正午から午後2時まで実施。 ・ 八代港に停泊している「はくおうⅡ」内で、2泊3日の宿泊支援及び食事支援の提供を13時以降実施。 【連絡員の派遣状況】 ○ 熊本県庁等に、最大3箇所・延べ約14名派遣。
----------------------------------	---

活動の様子（8月14日）	
	
【宇土市】陸自による入浴支援の準備の様子	【八代市】陸自による給水支援 ※8/6撮影
	
【八代市】「はくおうⅡ」の船内の様子	【宇城市】陸自による入浴支援
	
【宇城市】「げんかい」での入浴支援の様子 ※8/13撮影	【熊本市】空調服を着用して活動する隊員 ※8/12撮影